

## 平和に関するフィールドワークを開催しました！（Ⅰ）

### ①立命館高校との意見交換会

7月30日（木）SGH 指定校である立命館高校の生徒13名と「平和」に関する意見交換会を開催しました。本校卒業生の小泉容さんと長崎大学の溝越史恭さんによる、核兵器廃絶に向けたナガサキ・ユース代表团や長崎大学核兵器廃絶研究センター（RECNA）の取り組みの紹介、ニューヨーク国連本部でNPT再検討会議を傍聴した報告等がありました。その後、グループ別でディスカッションし、話し合った内容を発表しました。長崎と京都の平和教育の違いを感じながらも、国際平和の実現に向けた若者の積極的な意見交換ができました。



### ②原爆資料館での講義・平和公園でのアンケート調査

7月30日（木）、30名の生徒が原爆資料館を訪問し、長崎市が行っている平和活動についての講義を拝聴しました。また、展示物や資料について事前に説明をお聞きしたうえで、館内を見学しました。

その後平和公園に移動し、観光客の方々に平和についてのアンケート調査を行いました。観光客の多くが中国や韓国などアジアからの外国人であったため、英語での説明に苦労しながらも、生徒は熱心にインタビューを実施しました。調査の終盤にさしかかったところで、たまたま合宿に来ていた京都の海上保安学校のみなさんや地元の方にもアンケートに協力していただきました。生徒は多くの回答を得ることができた手応えを感じると共に、自分から声をかけて話を聞くことがいかに困難であり、大切なことかを感じた調査活動になりました。今回のアンケート結果をふまえ、新たなアンケート調査に取り組んでいる研究班もあるようです。

